

●第 29 回日本食物繊維学会学術集会 概要

第 29 回日本食物繊維学会学術集会を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。多数のお申し込みをお待ちしております。

シンポジウムのテーマ:「腸内細菌研究の最前線とプレシジョン栄養学」

会期:・学術集会:2024 年 11 月 30 日(土)~12 月 1 日(日)

・市民公開講演会:12 月 1 日(日)午後

会場:・学術集会・市民公開講演会:千葉大学園芸学部 E 棟2F 合同講義室
(千葉県松戸市松戸 648 千葉大学園芸学部)

学術集会集会長:江頭祐嘉合(千葉大学大学院)

参加費:オンライン事前登録(本学会のホームページ <http://jdf.umin.ne.jp> をご覧下さい。)

・事前受付:2024 年 8 月 1 日より受付開始。11 月 8 日(金)締切予定

正会員 4,000 円(不課税)/学生会員 2,000 円(不課税)/非会員 5,000 円(税込)/懇親会費 7,000 円(学生 3,000 円)(税込)/11 月 30 日(土)のみお弁当の希望者は 1,000 円(税込)で準備いたします。参加費と同時にお振込み下さい。

・当日受付:正会員 5,000 円(不課税)/学生会員 3,000 円(不課税)/非会員 7,000 円(税込)/懇親会費 8,000 円(学生 4,000 円)(税込)※当日受付の場合はお弁当の準備はございません。

・市民公開講座(市民公開講演会)のみの参加は無料

<プログラム>

11 月 30 日(土)

9:00 ~:一般演題発表

13:30 ~:評議員会,総会

14:30 ~:シンポジウム「腸内細菌研究の最前線とプレシジョン栄養学」

「食品の品質・安全性を向上させるプロバイオティクス」

児玉浩明(千葉大学大学院・食品安全委員会委員)

「プレシジョン栄養学-データ駆動型個別化栄養学-」

小田裕昭(名古屋大学大学院 生命農学研究科)

「腸内細菌叢-宿主のクロストークを媒介するマイクロ RNA と食餌要因」

園山慶(北海道大学大学院 農学研究院)

「短鎖脂肪酸受容体を介した宿主代謝制御」

木村郁夫(京都大学大学院 生命科学研究科)

18:00 ~:懇親会

12月1日(日)

9:00 ~:一般演題発表

12:30 ~:発表賞 表彰式

12月1日(日)

14:30 ~:市民公開講演会「腸内環境改善による生活習慣病予防～食物繊維・レジスタントスターチの活用～」

「発酵性食物繊維の上手な摂取の仕方とその健康効果について」

青江誠一郎(大妻女子大学)

「食物繊維による慢性炎症の予防効果～脳腸相関・食物繊維は脳にも影響?」

江頭祐嘉合(千葉大学大学院・園芸学研究院)

「妊娠期の栄養による腸内細菌叢変化と次世代の生活習慣病」

平井 静(千葉大学大学院・園芸学研究院)

「澱粉質野菜は健康維持の敵じゃない!?知ってほしいレジスタントスターチのパワー」

松田寛子(日本獣医生命科学大学・応用生命科学部)

【一般発表演題について】

一般発表演題の受付は、本学会のホームページをご覧ください。

一般発表演題受付期間:2024年8月1日~9月20日予定

連絡先:実行委員会 千葉大学園芸学部食品栄養学研究室内

実行委員長:江頭 祐嘉合 Eメール:egashira@faculty.chiba-u.jp

総務担当:平井 静 Eメール:shizuka@faculty.chiba-u.jp